

平成27年度 第10回経営協議会議事録

日 時 平成28年3月25日（金）15時00分～17時20分

場 所 ホテルセンチュリー静岡 4階クリスタルルーム

出席者 石川、伊藤、大石、岡部、塩田、杉田、野田

伊東幸、石井、木村、東郷、前田、丹沢、伊東暁、鈴木の各委員

欠席者 川勝、晝馬の各委員

陪席者 柳澤副学長、澤渡副学長、鈴木監事、櫻本監事

瓜谷学長補佐、青木学長補佐、木村学長補佐

I 前回議事録の承認について

平成27年度第8回経営協議会議事録（案）及び第9回経営協議会（メール審議）議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 国立大学法人静岡大学経営協議会規則の一部改正について

前田委員から、地域創造学環の創設に係る静岡大学学則の改正に伴う国立大学法人静岡大学経営協議会規則の一部改正について、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

2 国立大学法人静岡大学学則の一部改正について

石井委員から、学士課程改革等に伴う国立大学法人静岡大学学則の一部改正について、資料2により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（学外委員から出された主な意見）

〔外：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等〕

⊕：地域創造学環を担当する教員の構成はどの様になっているのか。

△：主担当10名と副担当20名で構成する。

⊕：新たに教員を採用したか。

△：学外から新たに2名を雇用し、残りは学内教員で構成する。

⊕：地域創造学環を学部を発展させるのか。また、大学院教育では、特に博士課程において、今後は地域や企業のニーズを意識した社会人教育や地域企業との研究連携プロジェクトの推進が不可欠と思われるが、今後の展開をお聞きしたい。

△：既に検討を始めている部分もあり、ご指摘の件は、第3期中期目標期間中を目途に何らかの結論を出したいと考えている。

△：地域創造学環を学部としなかったのは、地域における人材育成や課題解決等を1つ部局が担うのではなく、全学体制で行っていくという趣旨もある。地域創

造学環については、4年間はこの形で行うことになるだろう。

⊕：地域人材育成や企業人の高度育成は、地方大学における普遍的な課題であるため、他機関との連携も視野に入れながら、十分に検討されることを期待する。

△：ご指摘の件については、執行部の見解とも一致するものである。

3 国立大学法人静岡大学大学院規則の一部改正について

石井委員から、大学院法務研究科の学生募集停止に伴う国立大学法人静岡大学大学院規則の一部改正について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 平成28年度年度計画（案）について

東郷委員から、平成28年度年度計画の重点課題等について、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(学外委員から出された主な意見)

[⊕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等]

⊕：計画番号3にある「教員への適性・志向性重視の入試システム」とは、面接を重視するということか。

△：文部科学省からは、高大連携に関連し、学力に偏らない入試とすべきとの方向性が示されている。本年4月に改組する学部においても、教科に偏らない総合的な学力を測る入試を一部実施したところである。小学校教員養成課程においては、面接や小論文を組み合わせた入試を実施した。

⊕：年度計画の実施体制は今後構築していくのか。

△：計画ごとに担当理事等を設定し、中期計画・年度計画進捗管理システムを活用しつつ、計画の達成に向けて実施していくこととなる。

5 平成28年度予算編成（案）について

前田委員から、平成28年度予算編成の考え方、配分方針及び機能強化経費の配分等について、資料5により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(学外委員から出された主な意見)

[⊕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等]

⊕：人件費以外の経費について、コストの適正化を図ることを考えているか。

△：今後、年度計画等に基づき、アクションプランを作成し、次期ファイナンシャルプランと併せて、適正化・削減を図っていきたい。

⊕：コスト削減には限界もある。民間企業等では、コストの適正化を図ることで別途財源を生み出している事例もあることから、是非、検討・実施していただきたい。

6 役員（監事）の報酬について

前田委員から、平成28年4月1日付けで就任する役員（監事）の報酬について、資料6により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

7 就業規則（給与関係）の一部改正について

前田委員から、地域創造学環長の設置に伴う管理職等手当支給細則の一部改正について、資料7により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅲ 報告事項

1 第3期中期目標・中期計画について

東郷委員から、文部科学大臣から提示された第3期中期目標、3月末までに認可予定の第3期中期計画について、資料8により報告があった。

続いて、同委員から、戦略性が高く、意欲的な目標・計画の認定について、席上配付資料により説明があった。

（学外委員から出された主な意見）

〔外〕：学外委員の意見等 △：本学側の意見・説明等〕

④：認定を受けることでメリットはあるか。

△：具体的なメリットは特にないと思われる。

④：認定の方針中に「法人の機能強化に向けて法人の強み・特色を一層明確化するため、重点的な資源の再配分を行い」との記述があるが、当初配分予算の中で再配分するということか。

△：ご質問のとおりである。

2 平成28年度機能強化経費「機能強化促進分」における評価結果等について

前田委員から、平成28年度機能強化経費「機能強化促進分」における評価結果等について、資料9により報告があった。

3 平成28年度入試実施状況について

石井委員から、平成28年度入試実施状況と傾向等について、資料10により報告があった。

4 平成28年3月卒業・修了者の進路状況について

丹沢委員から、平成28年3月卒業・修了予定者の進路状況（2月末現在）及び本学における就職支援の状況について、前回本会議における学外委員からの指摘を踏まえ、資料11により報告があった。

なお、同委員から、確定版については、次年度の第2回会議において報告する予定であり、その際に、県内外への就職状況も併せて報告したい旨の説明があった。

- 5 平成26年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について
東郷委員から、平成26年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について、資料12により報告があった。
- 6 平成27年度監事業務監査実施結果の報告について
鈴木監事から、平成27年度監事業務監査実施結果について、資料13により報告があった。
- 7 平成28年度国際交流基金事業の基本方針及び事業資金について
鈴木委員から、平成28年度における国際交流基金事業の基本方針及び事業資金について、資料14により報告があった。
- 8 平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果について
伊東暁委員から、評価結果（案）に対する意見の申立て及びその対応を踏まえた平成27年度実施大学機関別認証評価評価結果について、資料15により報告があった。
- 9 学長選考会議における審議状況について
塩田委員（学長選考会議議長）から、第6回学長選考会議（1月29日開催）及び本会議前に行われた第7回学長選考会議における審議結果を踏まえた同会議の審議状況について、資料16により報告があった。

IV その他

- 1 平成28年度経営協議会開催予定について
議長から、平成28年度の経営協議会開催予定について、資料17により報告があった。
- 2 静大発“ふじのくに”創生プランキックオフシンポジウムについて
石井委員から、2月16日に開催された「静大発“ふじのくに”創生プラン」（COC+採択事業）のキックオフシンポジウムの概要について、資料18により報告があった。
- 3 静岡大学関連記事
議長から、静岡大学に関連する新聞記事について、参考資料により紹介があった。

以上